

**Q1** あなたはどのような会社で、どのような業務を行なっていますか？  
会社、職種を選んだ理由を交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

以前は大手パンメーカーに勤めていたが、腕を患い仕事に支障が出てきたため退職を決意。それでもパン業界への未練があり、パンに関わる仕事をしたかった。当時、実はパン教室主催という独立願望もあり、そのための知識を蓄えスキルアップができる仕事が良いと考えていた。実際面接に行き、会社のアットホームな雰囲気と、程よく力の抜けた感じが自分にフィットしていると感じ、自分の夢に向かって進めると思い現在の仕事を選んだ。現在は、製粉会社で新製品開発やレシピの作成、お客様の技術的サポートを担当。主に菓子分野の二次加工を通じた自社製品の品質確認、お客様の商品づくりの手伝い、営業提案時の試食作成などを行なっている。また展示会出展やイベント参加を通じて北海道産小麦の良さを広げる仕事にも従事している。

**Q2** 働いてきた中で、どのような悩み・不安・ピンチに直面しましたか？また、それをどのように解決しましたか？具体的なエピソードを交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

現時点では、圧倒的に子育てとの両立。どうしても時間的制約が生じてしまう。2年生と年少の子供がおり、保育園の送迎、学童のお迎え、病気時の呼び出し…。仕事もきちんとしたいが、現実的に子供が優先だし、自分もそうしたいと願っている。職場は非常に理解があり、早退や遅刻で何か言われることはないが、いつも申し訳ない気持ちで仕事をしている。先々の予定にも子供の急な病気などに備えて、あらゆる策を練る必要がある。

**Q3** あなたは今後、どのような働き方を目指し、それに向けてどのような行動をしていきますか？現状との比較を交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

我が家に限らず、子育て家庭において女性の負担の方が大きいというのがまだまだ一般的だろう。「イクメン」などの言葉で男性の育児参加を促す世の流れだが、実体験から、もしかして先に変わるべきは女性側なのかもしれないと感じている。今まで「ねば・ベき」思考に縛られ家事育児を抱え込み仕事との狭間で苦しんできた。今後は周りに甘えられる所は頼り、それに感謝し仕事出来るマインドを構築して周りにもシェアしていきたい。

**Q4** あなたは働くことで何を得られていますか？最も得られていると思うものを、  
想いやエピソードを交えて一つ教えてください。(200字以上400字以内)

一番は、誰かの奥さんやママではなく、自分が自分として社会に居場所があり、会社を通じて貢献できていると思える喜び。例えば、サポートしたお客様の商品が発売され、北海道産小麦のパンやお菓子などを多くの人に食べてもらい美味しさが消費者に伝えられれば、小麦作りに関わるあらゆる人の励みになると信じている。人の役に立てているという実感を得られることは、何物にも代え難いと思う。そしてもうひとつ同じくらい大切なことは、人と人との繋がり。働く中で多くの人と知り合うことが出来、様々な刺激を受けてきた。小麦粉はそれだけでは食されない。二次加工する人がいて、野菜だったり乳製品だったり他の材料が組み合わせられ完成する。それぞれの想いの詰まったものが、人の繋がりによってより素晴らしい形になっていく化学反応は感動的だ。私はそのコミュニケーション自体に心温められ、関わることが出来た喜びからやりがいを得ている。

**Q5** あなたにとって”働く”とは一言で教えてください。

自分が自分らしく生き、社会とつながるための選択肢のひとつ